

当院で過去に血管評価目的のMRIを撮像された患者さんへ  
臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 血栓・プラーク評価に対する新規MRIプラークイメージ手法の有用性の検討

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 渥美 達也

[研究責任者名・所属] 常田 慧徳・北海道大学病院放射線断科

[研究の目的] 新規のプラークイメージング手法（qMPRAGE法）で得られた画像に対して、従来法との画質や定量値の比較を行い、qMPRAGE法の臨床的有用性を検証すること。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2023年8月1日～2024年7月31日までの間に北海道大学病院に通院又は入院し、qMPRAGE法を用いて血管評価のMRIを撮像された方。

○利用する情報

2024年7月31日までのカルテ情報（診療情報）を利用させていただきます。

対象者基本情報：年齢、性別、病歴、症状、診断名、画像検査結果(MRI)

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用開始：2024年9月頃)～2026年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院放射線診断科 担当医師 常田 慧徳

電話 011-706-7779 FAX 011-706-7408